



進学

宮崎大学医学部看護学科

浦上 結菜さん
(牛深東中学校出身)

私は入学時から医療系の仕事をしたいと考えていました。多くの医療職を調べていく中で、患者さんを一番近くでサポートする看護師になりたいと思うようになりました。大学の前期入試では、共通テストと面接が必要だったので、まず共通テストに向けて基礎知識を頭に入れてから問題を解くようにしました。面接練習では、毎日多くの先生方に積極的に指導をお願いし、練習を重ねて自分の思いを具体的に話せるようになりました。

牛深高校は、少人数で授業を受けることが多いので、一人一人に丁寧な学習指導を受けられること、分からないことがあると先生方に気軽に相談できることが良いところです。また、県内唯一の普通総合学科であるため、自分の学びたいことを自分で選択することができます。中学生の皆さん、「牛深高校で学んで良かった!」と思えるような学校生活を送り、自分の夢に向かって頑張ってください。



進学

国立波方海上技術短期大学校

醒井 琳汰さん
(牛深中学校出身)

私は、父が漁業の仕事をしていることもあり、将来は海に関わる仕事に就きたいという夢がありました。航海士になるという夢を決めたきっかけは、一年次の授業で航海士の職業について調べたことです。そのため、航海士の資格を取得したいという強い思いで進学を決めました。

受験では、小論文と基礎学力、面接試験があり、中でも小論文と面接に力を入れました。この二つは、自分自身を一番アピールできるため、先生方に指導をお願いし、練習を重ねました。また、基礎学力では数学の問題を一年生の範囲から復習し、多くの問題を解くようにしました。

私は自然に囲まれ、学習環境が整った牛深高校で夢に一步近づくことができました。中学生の皆さん、まだ将来何をしたいのか決まっていなくてもいいと思います。牛深高校の先生方から進路の話を聞いたり、多くの活動に参加したり、色々なことに触れてみてください。きっと素晴らしい将来が見えてくると思います!



就職

株式会社千原組

花田 泰志さん
(牛深中学校出身)

私は地元天草で誰かの役に立てる仕事をしたと思っていました。現在、勤めている会社は建設関係で、おもに道路の修復を行っています。地域貢献ができるところに魅力を感じ、この会社で働きたいと思うようになりました。就職試験に向けて最善力を入れたことは、面接練習です。夏休みの後半から取り組み、試験の1ヶ月前には、本格的な練習を行いました。初めは、うまく答えることができませんでしたが、練習の回数が増えるにつれて、自分の意見を整理し伝えることができるようになり、自信をつけることができました。

牛深高校は、自分の進路に合わせた科目を選択することができること、先生方との距離が近く気軽に相談でき、親身になって応援してくださるのが良いところです。

中学生の皆さん、将来について不安もあると思いますが、牛深高校なら夢を叶えることができると思います。牛深高校で自分の夢を掴んでください!



熊本県立牛深高等学校

〒863-1902

熊本県天草市久玉町1216番地5

TEL 0969-73-3105

FAX 0969-72-6605

✉ ushibuka-h@pref.kumamoto.lg.jp

HP <https://sh.higo.ed.jp/ushikou/>

詳しくは、ホームページをご覧ください!



牛深高校HP

